

履修コード/科目名称	195811 / 健康・スポーツ実習		
開講年度	2017年	開講曜日・時限	金・1
担当教員氏名(カナ)	山口 良博 (ヤマグチ ヨシヒロ)		
副担当教員氏名(カナ)	柳 浩二郎 (ヤナギ コウジロウ)		

履修コード/科目名称	195811 / 健康・スポーツ実習 (屋内球技)		
開講年度	2017年	開講曜日・時限	金・1
担当教員氏名 (カナ)	山口 良博 (ヤマグチ ヨシヒロ)		

授業概要	バスケットボール、バレーボール、バドミントンを中心に、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールについて学ぶ。		
到達目標 (ねらい)	各種目での技術上達はもとより、ゲーム等をとおして協調性やリーダーシップ等を養う機会とし、豊かな人間関係作りとともに生涯スポーツについても理解を深めることを目的とする。		
授業スケジュール	第1回	オリエンテーション、授業内容の説明	
	第2回	バドミントン(基礎練習、ゲーム)	
	第3回	バドミントン(基礎練習、ゲーム)	
	第4回	バドミントン(基礎練習、ゲーム)	
	第5回	バドミントン(基礎練習、ゲーム)	
	第6回	バレーボール(基礎練習、ゲーム)	
	第7回	バレーボール(基礎練習、ゲーム)	
	第8回	バレーボール(基礎練習、ゲーム)	
	第9回	バレーボール(基礎練習、ゲーム)	
	第10回	バスケットボール(基礎練習、ゲーム)	
	第11回	バスケットボール(基礎練習、ゲーム)	
	第12回	バスケットボール(基礎練習、ゲーム)	
	第13回	バスケットボール(基礎練習、ゲーム)	
	第14回	受講者と相談のうえ種目を決定(基礎練習、ゲーム)	
	第15回	受講者と相談のうえ種目を決定(基礎練習、ゲーム)	
準備学習	各種目における基本的なルールを学習しておくこと。		
履修上の留意点等	スポーツウェア(上下)、体育館シューズの着用を厳守すること。		
成績評価の方法	80%	平常点	
	20%	総合評価(積極性・協調性・授業態度など)	
	授業に出席して、積極的に取り組むことが重要である。		
教科書/テキスト			
参考書			
学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について	昨年度「学生による授業アンケート」において、「この授業の進み方はあなたにとって適切でしたか。」項目に改善の余地があることが判明した。本年度は学生の授業中の様子にも注視しながら、運動欲求を満たせるような授業展開を心がけたい。		
関連リンク			

履修コード/科目名称	195811 / 健康・スポーツ実習（屋外球技）		
開講年度	2017年	開講曜日・時限	金・1
担当教員氏名(カナ)	柳 浩二郎 (ヤナギ コウジロウ)		

授業概要	<p>少子高齢化社会が進む現代社会で生涯にわたり健康に生きるためには、運動に親しむ能力が必要である。本授業では、サッカーやソフトボールなどの屋外球技を教材とし、運動の楽しさや仲間とのふれあいを通して生涯にわたり自ら進んで運動を行う能力を身につける。</p>		
到達目標(ねらい)	<p>競技規則、役割、マナー等のスポーツルールを身につける。また自己の年齢、体力、環境に応じた運動を実施することにより生涯の健康管理につなげる事を目的とする。</p>		
授業スケジュール	第1回	オリエンテーション	
	第2回	ルール説明・基本技術・ゲーム	
	第3回	ルール説明・基本技術・ゲーム	
	第4回	ルール説明・基本技術・ゲーム	
	第5回	ルール説明・基本技術・ゲーム	
	第6回	ルール説明・基本技術・ゲーム	
	第7回	ルール説明・基本技術・ゲーム	
	第8回	ルール説明・基本技術・ゲーム	
	第9回	ルール説明・基本技術・ゲーム	
	第10回	ルール説明・基本技術・ゲーム	
	第11回	ルール説明・基本技術・ゲーム	
	第12回	ルール説明・基本技術・ゲーム	
	第13回	ルール説明・基本技術・ゲーム	
	第14回	ルール説明・基本技術・ゲーム	
	第15回	ルール説明・基本技術・ゲーム	
準備学習	特になし		
履修上の留意点等	<p>天候によっては屋外で運動を実施することができない場合もあるので掲示に注意する。服装は一般的なスポーツウェア、シューズは運動に適したスポーツシューズを準備する。服装やシューズなどに不備があり、運動に適していないと判断した場合には授業への参加は認めない。</p>		
成績評価の方法	80%	平常点	
	20%	総合評価	
	<p>授業態度・積極性・授業への協力度を総合的に考慮して評価する。 平常点80%総合評価20%。</p>		
教科書/テキスト			
参考書			
学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について	<p>屋外球技としてソフトボールとサッカーだけではなく、グラウンドを使用した他のスポーツ授業を来年以降積極的に実施し、学生の満足度をアップさせていきたい。 また、怪我の予防等の安全確保につとめていきたい。</p>		
関連リンク			